



みちてる

会報

2020

特定非営利活動法人NPOみちてる / 尾道市山波町2987番地 / TEL&FAX 0848-46-0951
E-mail npo2006@c.do-up.com / <http://www.npo-michiteru.jp>

ご挨拶



特定非営利活動法人 NPOみちてる
理事長 安部 昭一郎

平素より当NPO法人に格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。「令和」初の新年を迎え、今年も心新たにメンバー一同、『世界の平和と繁栄に寄与する』という大きな目的のために、地域のおひとりおひとりに喜んでいただける活動をして参りたいと存じます。

昨年は、おかげをもちまして、第5回チャリティーフェスティバルを無事開催することができました。ヘルマンハーブ、バレエスタジオ アジュレ、ボーイスカウト尾道第1団の皆様にもご協力いただき、本会の活動部門である吹奏楽、コーラス、演劇の3部門合同で構成した創作劇も好評を博し、なかでも、フィリピンの奨学生とその保護者の方、2名をお招きし、現地の様子をお話いただく機会を設けることができ、皆様にチャリティー先の現状を知っていただけたことは何よりの喜びとなりました。

引き続き、恒例となった月見茶会、老人福祉施設への訪問活動、各地での吹奏楽やコーラスの発表も継続して行なって参ります。

どうぞこれからも、当NPOみちてるへのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



特定非営利活動法人 NPOみちてる
常任理事 半田 光行

私たち「NPOみちてる」は、今年14年目を迎えています。定款に掲げる「国際貢献」、「世界平和」、「音楽の振興」、「伝統文化の継承」、「青少年の健全育成」を願いとし、個人会員190人、法人会員16社が、他の人々のお役に立つことを我が喜びとしながら、実に楽しく仲良く元気よく活動しています。

バンド部やコーラス部、演劇部が、病院や介護施設などを訪問させて頂いて、皆さんに元気になって頂けるよう演奏や演劇などを披露したりしています。また10月には、お茶会グループが、お茶会を開いて留学生や外国語指導助手の皆さんに日本の伝統文化を味わって頂いたり、子どもたちも含めた多くの方々にお茶席を楽しんで頂いたりしています。・・・NPOみちてるには、ボーイスカウトやガールスカウトのOB・OGなど関係者が多く、その活動にはスカウト運動創始者の「幸福を得るほんとうの道は、他の人を幸福にすることにある。」という精神が自然に生きてきているようです。

そんなNPOみちてるは、今年も頑張ります。引き続き、あたたかいご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

■ みちてる・ミュージック・ソサイエティ(M.M.S.)

みちてる・ミュージック・ソサイエティは、現在約30名のメンバーで、月2回、主に日曜日の夜、山波の練習場で楽しく元気に練習しています。

昨年7月には、4年に1度のチャリティーフェスティバルを開催しました。ヘルマン

ハープの演奏やバレエスタジオ「アジュレ」の方々の演舞や、NPOみちてるの3部門合同による創作劇「必笑仕事人」も↑↑で、みんなで楽しませていただきました。

これからも益々、地域に根付いた音楽活動を通して、本会の理念を全うしていきたいと思っています。多数のご参加をお待ちしております。



■ みちてる・コーラス・ソサイエティ(M.C.S.)

私たち、みちてる・コーラス・ソサイエティは、2019年度には41回集い、練習や合唱発表、施設訪問を行ってきました。

四年ぶりの7月のチャリティーフェスティバルでは、スターライトクラブやミュージックソサイエティの皆さんとともに、ステージに立たせていただき、大きな感動と達成感を味わうことができました。

コーラス練習日は月三回程度で十分とは言えませんが、各自自主的にCD等を繰り返し聴いて練習に励んでいるので、不思議と発表の時には心合わせて演奏できるようになっています。

ある施設を訪問した時、「ユニホームに印刷してあるCRYSTAL OF LOVEってどういう意味ですか?」と尋ねられました。「愛の結晶と言う意味です。会場の皆様に愛を届けにやってきました!」とお答えしました。訪問させていたでいる「目的」を再確認できた一瞬でした。

2020年度もテーマ「感謝」を胸に、更に社会貢献活動に目を向けて、聴いてくださる皆さんに優しく力強く感動的に「愛の結晶」の合唱を届けたいと思います。



■ スターライトクラブ

スターライトクラブの2019年度の活動は、同年7月しまなみ交流館で開催された「チャリティーフェスティバル」に出演するため創作劇に取り組んでいました。練習は1年以上前から始め、新たに加わったメンバーや何回も参加している人たちが協力し合い、また皆さんからの温かい声援、ご支援をいただいて無事公演することができました。

また、施設訪問活動の取り組みも行いました。コーラス(M.C.S)と合同で訪問したりもしました。出しものが終わってから「またきて下さい」と声をかけられると、励まされるし、やってよかったと思えます。

また、今後の演劇活動にも役立つものと思っています。



■ チャリティーフェスティバルのようす



▲ボーイスカウトによる合唱



▲バレエスタジオ アジュレ



▲フィリピンからの報告



▲ロビーにて たる募金



▲ヘルマンハーブ

瑠璃茶会

昨年の10月13日(日)晴天の中、第17回瑠璃茶会が開催され、中間隆雄監事が半東を務められ、表千家のお席を持たれました。

今回も国際交流席を午後3時より、表千家のお点前で和菓子とお薄でもてなされました。雅楽の演奏では和楽器に興味を持たれ、実際に楽器を触ったり演奏したりしておられました。又、吹奏楽のジャズの演奏を楽しんでいただき、点心席ではお弁当を味わいながらボーイスカウトとの交流を深められました。

今回のお茶会では中間監事のご家族が総出で道具を運んでくださいました。中でも点心席に飾られた六曲一双の源氏物語絵巻はすばらしい屏風で、みんなを魅了しました。

午後4時からの一般のお茶席は全5席、表千家のお点前で半東の中間監事の袴姿もとても凛々しく良いものでした。また、数々の異なる茶碗も楽しんでいただけたと思います。理事長も行事が重なり、日焼けした顔でも、袴姿でお運びをしてくださいました。

今年の瑠璃茶会に向けて、どうしたら皆様に喜んでいただけるか、創意工夫を重ねていきたいと思います。



奨学生のご紹介

NPOみちてるでは、2016年よりKPACの里親制度(奨学生事業)の支援をさせていただき、昨年で丸4年を迎えました。支援させて頂いている奨学生は、フィリピンにあるSRDセンターのペドロサ君です。

彼からは、毎年年末に手作りのクリスマス&ニューイヤーカードが送られてきます。又、昨年末にはセンターでクリスマス会が開かれました。

皆様のご支援がこのような国を超えた支援につながっています。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

